



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

あけましておめでとうございます

TOP*NEWS

2013年が希望に満ちた年でありますように

高輪会60周年記念式典 挙行

吹奏楽部 通算7回目金賞受賞祝賀会 開催



土方会長の挨拶



祝賀会での記念演奏

「金」を目指して



校長

黒坂 道生

新年あけましておめでとうございます。

2012年の世相を表す漢字は「金」でした。金環日食、ロンドンオリンピックでの日本人選手の金メダル獲得、山中伸弥教授のノーベル医学・生理学賞の受賞など、多くの金字塔が打ち立てられたことがその理由となりました。

2012年の本校の学習面での一つ目の「金」は、文部科学省から2012年度のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校に選ばれたことです。2004年度の第1期3年間、2007年度第2期5年間のSSH指定に続き2012年度第3期5年間の3期連続のSSH指定校と

なりました。現在、「国際的視野に立った人材育成教育プログラム開発」と、「小・中・高・大・産の連携による科学技術教育を推進する教育システムの開発」という2つの研究開発課題に取り組んでいます。そして、二つ目の「金」は、高校3年生の東海大学進学内定者が403名となり、在籍者450名に対する割合が本校が目標にしている進学率90%を達成したことです。また、内定者403名の内57名が成績優秀で特別奨励入学が決まり、大学入学後に奨学金が授与されます。さらに東海大学希望者の約9割が第一希望の学部・学科に進学することになりました。

本校の部活動での「金」は、吹奏楽部の全日本吹奏楽コンクール全国大会での金賞です。3年連続8回目の全国大会出場場で7回目の金賞受賞となりました。そして、軽音楽部が高等

学校軽音楽コンテスト関東大会でバンド「寺」が奨励賞受賞。運動部はダンス部の全国高校ダンスドリル選手権優勝、高校3年生の村山仁美さんがヨットで国民体育大会少年女子シーホッパー級スモールリーグ2位受賞、柔道部の関東大会女子団体出場、弓道部の高校3年の白鳥未優希さんが関東個人選手権大会出場、野球部の春季高校野球関東大会出場、そして水泳では高校2年生の伊能龍君が男子50m自由形で関東大会出場と輝かしい成果を残しました。

SSH指定校の採択や東海大学への進学実績と部活動の素晴らしい活躍は本校の東海大学との一貫教育の成果ですが、現在のこのような本校の発展は決して一朝一夕に成り得たものではありません。これもひとえに本校の優れた教育と校風を作り上げてこられた歴代の教職員と卒業生の皆様、そして、常に本校を見守り、支えていただきました後援会と部活動後援会ならびに高輪会の皆様のお陰であると深く感謝いたしております。

東海大学付属高輪台高等学校同窓会である「高輪会」の創立60周年記念式典が、2012年11月25日、本校で開催されました。今回の記念式典は、土方啓司高輪会会長の「高輪会60年

を一つの節目として母校に還ろう」の掛け声のもと、母校に恩師と同窓会員が一堂に集まることを目的に開催されました。当日は記念式典に加えて記念講演会と懇親会が開催され、同窓会員の皆様と恩師など145名が参加し、懐かしい恩師を囲んでの和やかな会となりました。

また、この記念式典開催に合わせて、高輪会60年の歩みをまとめた『高輪会史』も発刊されました。『高輪会史』には、太平洋戦争最中の1944年(昭和19年)に創立された本校の母体である、電気通信工業学校と電波工業学校が改組改編と改称から現在の東海大学付属高輪台高等学校に至るまでの変遷が記載されています。先人たちの幾多の難難辛苦とそれを乗り越えてきた先人たちの力強さは、今の本校に携わる教職員にとっては、明日への教訓とすべきことばかりです。

高輪会が盛会であるためには、本校が常に隆盛でなければなりません。そして、高輪会の皆様が、母校の東海大学付属高輪台高等学校の卒業生であることを、心から誇りに思っていたけように、全教職員と在校生全員で2013年も「金」を目指した素晴らしい学校づくりに努めてまいりたいと思います。

生徒会新役員決まる

11月20日、生徒会役員選挙で次年度の役員が決定しました。今年は高校の会長を除きすべて信任投票でした。新役員の多くは新規の役員ですので、高輪台高校・中等部の活動がさらに良くなるよう力を注いでくれると期待しています。生徒の皆さんも新役員のもと、生徒会活動が活発になるように協力をしていきましょう。

中等部生徒会新役員

会長 2年 A組 大箭 望

副会長 2年 B組 紀 昂来

副会長 1年 B組 尾上 愛

会計 2年 B組 燕昇司 天希

書記 1年 B組 青柳 有華

高校生徒会新役員

会長 1年 2組 木内 信之介

副会長 2年 9組 高祖 正成

副会長 1年 9組 國武 正太

会計 2年 4組 潮田 政樹

会計 1年 9組 飯田 隆嗣

書記 2年 4組 大坪 功武

書記 2年 4組 山形 綾香



後列左から 青柳さん、燕昇司君
前列左から 尾上さん、大箭君、紀君



後列左から 潮田君、飯田君、大坪君、山形さん
前列左から 國武君、木内君、高祖君



高校生徒会会長
木内 信之介

1年2組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

生徒会選挙では投票をしていただきありがとうございました。皆さんからの一票を胸に、何事にも全力で取り組んでいきたいと思っています。まず、私が1年生ながらに

会長になろうと思った理由は、「2年生になってからでは遅い」からです。私は今までの生徒会が残してくれた伝統を守りつつ、新しいことにもどんどん挑戦していきたいです。そのためには生徒会役員だけでなく生徒皆さんの協力が必要不可欠になってきます。生徒会の原動力は、生徒1人ひとりの意見や要望だと私は考えています。これから先、皆で学校を良くしていきましょう!



中等部生徒会会長
大箭 望

2年A組 川崎市立日吉小学校出身

皆さん、こんにちは。この度、新生徒会会長に就任させていただきました。大箭望です。立候補した理由は、この学校をより良くしたいからです。その具体的な取り組みとして、

エコキャップ回収率を上げたいと考えています。その解決策として、校内にあるペットボトル専用ごみ箱の隣に、エコキャップ用の回収箱を設置し、毎月決まった日に回収することを検討しています。今回の選挙の結果を見ると、不信任の票も多くありました。多くの方に納得していただけるよう、精いっぱい頑張りたいと思っています。微力ではありますが、全力で頑張りますので、皆さん応援をよろしく願います。

生徒会旧役員のひとこと

中等部生徒会旧役員

会長 3年B組 天野 恵理子

1年はあっという間で、早くも引き継ぎの時期になってしまいました。生徒会役員とは生徒の代表であり、学校をより良いものにするためにさまざまな活動を行います。私たちができなかったことや新しいことに、ぜひ挑戦して欲しいです。

副会長 3年B組 金子 萌香

生徒会は学校の代表として活動します。学校の顔になり、責任をもって行動しなければならず、大変なこともありました。でも、学べることもたくさんあります。1年間楽しみながら頑張ってください。より良い学校になることを願っています。

会計 2年A組 渡邊 柚里菜

今年の生徒会ではエコキャップ活動や目安箱など、目標としていたことで達成できていないことがあるので、来年の新生徒会では自分たちができなかった活動を、また、新しい形で改善し、それを実行してほしいと思います。

書記 3年A組 野上 舞

今回は当選おめでとうございます。私は毎年生徒会役員をやらせていただいて、新聞作りや集会の司会などをしました。新生徒会の人たちはみんな自分の意思をもっていて、旧生徒会よりもっといい学校をつくってくれそうだなと思っています。頑張ってください!

高校生徒会旧役員

会長 3年8組 木内 一希

昨年から1年間、生徒会活動へのご協力をありがとうございました。皆さんのお陰で生徒会を円滑に進めることができたと思います。また、来年度の生徒会役員には今年度達成できなかったことを成し遂げてほしいと思います。高輪台高校が今以上に良い学校になることを願っています。

副会長 3年4組 村上 来地

私は今年度初めて生徒会役員を務めたわけではありませんが、3年生としては初めてです。当然、今までとは意識も違い、考えにも違いがありました。3年生にしかわからないことも決して少なくないと思うので、ぜひ3年生は会長を助けてほしいと思います。

会計 2年9組 鈴木 葵

私たちが昨年度に行いたかった活動はあまり実行することができませんでした。しかし今年度の生徒会長は1年生で、時間もたくさんあります。ぜひより良い学校生活を送れる場にしていただきたいです。1年間ありがとうございました。

会計 2年9組 大塚 椋一

私は約1年間、生徒会の会計についていました。生徒会での仕事は本当に良い経験となりました。新生徒会役員の皆さん、これから1年間頑張ってください。応援しています。

書記 3年6組 養田 勝大

この1年間やってきて、無事生徒会役員としての仕事を終えました。しかし、やり残してしまったこともあります。新生徒会の方々には私たちよりも積極的に活動して、この学校をより良いものにしてほしいです。生徒会役員としての自覚を持って頑張ってください。

書記 2年7組 渡邊 陵太

これから任期満了の11月末まで、予算折衝・生徒総会と色々な仕事があると思います。忙しい時期もあると思いますが、生徒会役員になるというのはいい経験だと思うので、新生徒会役員の皆さんは頑張ってください。



生徒会旧役員の皆さん、お疲れ様でした

中等部1学年だより

水泳実習・体力測定

11月17日(土)に東海大学湘南キャンパスにて、水泳実習と体力測定が行われました。これらの取り組みを通して、普段意識しない自分の身体の機能と向き合うとともに、水泳を教えてくれる大学生との交流という経験をする事ができました。今回は実習を通して生徒が感じたコメントを紹介します。

湘南キャンパスでの水泳実習

佐藤 光菜

1年A組 大田区立山王小学校出身

今回、2回目の湘南キャンパスでの水泳実習がありました。

プールに入る前に体力テストを行いました。トレーニングルームはとてもきれいで、機械や面白そうなものがたくさんありました。反復横跳びや握力や上体起こしなどの測定を行いました。小学校の頃よりも良い結果が出たのでとてもうれしかったです。特に良い結果が出たのは握力です。小学校で測った時よりも、5kgくらい増えていたので、びっくりしました。

プールでは、湘南キャンパスの大学生がやさしく教えてくれました。私は「初級」のクラスでした。あまり泳げない方なのでとても不安で、プールが深いのも少し怖かったです。ですが、大学生がちゃんとサポートしてくれたので、安心して泳ぐことができました。最後に行ったリレーもとても面白かったです。負けてしまいましたが、今まで触れ合ったことのない大学生の先輩たちと触れ合い、協力するという経験ができてよかったです。

実習を振り返り、自分と向き合う

中村 航基

1年B組 世田谷区立東玉川小学校出身

ぼくは、この2回目の水泳実習で自分の課題を見つけました。200mを泳ぐのに、かなり疲れてしまうということです。特に足だけで泳いでしまい、とても疲れてしまいます。もし海でどうにか岸まで行かなくてはならない時に、ちゃんと泳げるかどうか心配になりました。200m泳ぐだけでさえ疲れたのに、海は波も海流などもあるのでもっと疲れるんだろうなと思いました。僕はこれからもっと泳げるようにするために、体を鍛えて、1kmだろうと2kmだろうと泳げるようにしたいです。

泳ぐためには、強い体が必要です。2年生、3年生の体力測定でより良い結果が出るようにしたいと思います。今回の結果は自分では納得のいく結果でしたが、もっと長く泳ぐには足りない結果でした。これから部活動などで体を強くして、1km、2km泳げるようになりたいです。



僕の体はどれくらい柔らかいかな?



自分の限界に挑戦



大学の施設をお借りしました



毎年記録更新を目指しましょう!

中等部2学年だより

中等部・高校合同体育祭挙行

昨年10月10日(水)に実施された中等部・高校合同体育祭は、一昨年度のそれとは少々趣を異にする体育祭でした。――中等部生と高校生がより一体になることができました。しかも、装いを新たにした人工芝での体育祭でした。

6月22日(金)に執り行われた中等部体育祭とはひと味もふた味も違った、生徒諸君の表情が印象的でした。今回は、その活躍ぶりをご覧ください。

大声で応援した私たち

鈴木 杏奈

2年A組 横浜市立寺尾小学校出身

「高校生と合同の体育祭も楽しいな」と思いました。

前は、同じ中等部・高校合同体育祭でも、中等部生と高校生がバラバラになっていたように感じていました。しかし今回は、高校生と同色のハチマキでお互い応援合いました。

一番体育祭の運営方法が変更してよかったと思うのが、体育祭実行委員会も高校生と合同だったということです。前回の体育祭の時、体育祭実行委員が楽しそうにしていたのを見て、自分もあのようにみんなで楽しめたいなと思っていました。そうしたら、今回はそのような経験ができて、とにかく喜びが込み上げてきました。「絶対楽しんでやるぞー」って。

みんなのことを必死に応援するのがすごく楽しくて、幸せでした。自分が出場していなかったのですが、特に色別リレー(中等部)が印象的でした。みんなの走り方がカッコよかったです。

今年は昨年よりもっと楽しみたいと思います。

忙しかったハプニング体育祭

鈴木 康規

2年B組 横浜市立新鶴見小学校出身

僕は、昨年10月10日(水)に実施された中等部・高校合同体育祭に参加しました。

今回の体育祭は、前回のそれと異なり、みんなで大いに盛り上がりました。最後に近づけば近づくほど、応援する勢いが上がりました。色別リレー(中等部)の時は、全員無我夢中で応援していました。僕も、思わずその応援の輪の中に加わっていました。

僕が参加した競技は「華のステージ」、「大玉おくり」、「色別リレー(中等部)」です。選ばれた以上は必死にやるしかないと思いました。

僕は緑色チームに所属していました。最後の結果発表で5位であることがわかりました。6位中の5位の順位でしたが、がっかりすることはありませんでした。というのは、みんなで一生懸命やったからです。順位よりもどれだけ頑張ったかが大切だと思ったからです。

昨年の体育祭は良き思い出になりました。



ムカデ競走より



肩組競走より



ダンス披露前に



華麗にダンス!?



気合を入れるぞー!!



色別リレー(中等部)より

中等部3学年だより

最後のスポーツ大会

今回のスポーツ大会は中等部生活最後となるものでした。生徒たちはクラスで団結し、元気はつらつとプレーしていました。同時に、最後となるスポーツ大会に対し、特別な思いが生徒から伝わってきました。今回は生徒たちの素晴らしい活躍を文章と写真とともにご覧ください。

円陣を組んで

佐々木 健成

3年A組 北区立東十条小学校出身

今回のスポーツ大会では、今までの中で一番クラスが1つになって頑張っていたのではないかと思います。

最初はバレーボールをやりました。良いサーブが打って、ポイントにつながる事ができたのでよかったです。

次はバスケットボールをやりました。試合中に得点できなくても、チーム一丸となって協力して得点する事ができました。

最後は綱引きをやりました。クラス全員で円陣を組んで気合を入れました。全力で力を込めて綱を引きました。結果はB組に圧勝する事ができました。友達と協力して成果を出すのはとてもいいことだと思いました。



悔いのない試合

天野 恵理子

3年B組 品川区立大井第一小学校出身

私が今回のスポーツ大会で一番印象に残ったのはバスケットボールです。

最初、私たちB組がリードしていたのですが、男子の試合で逆転されてしまいました。そしてA組の2点リードで迎えたラストゲーム。おそらく点差を広げられて負けるだろうと思いました。しかし、みんなの応援のお陰もあってか、得点は2点差のままで試合は終了しました。結果的には負けてしまいましたが、悔いの残らない良い試合になりました。

中等部生活の中で本当に最後のスポーツ大会は、私の心に大切な思い出として残りました。今年のスポーツ大会も気合を入れて一生懸命頑張りたいと思いました。



文楽を観賞して

今回、中等部3年は日本の伝統芸能である文楽を観賞してきました。江戸時代から続く文化を目の当たりにすることで、生徒たちは日本という国の奥ゆかしさや力強さを感じることができたことでしょうか。普段目にする事ができないものを観賞し、貴重な体験をすることができた生徒たちの感想をご覧ください。

伝えたい伝統文化

平井 優香理

3年A組 中野区立谷戸小学校出身

今回生まれて初めて文楽という伝統的な人形劇を観賞しました。

人形を3人がかりで動かす“三人遣い”にはとても驚きました。なぜなら、人形の左右の腕を操っているのは1人ではなく、2人で操っているのに動きがリアルで、女形の人形では足を表現するために、着物の裾を上手に使っていたからです。

さらに語り手の人が女の声、男の声、あるいは大名の声など、いろいろな種類の声を1人で出していること、三味線の糸が切れてしまっても平然と物語を進めていたことに、とても感動しました。

日本の伝統文化を大切に、文楽を知らない人に文楽の良さを伝え、その文楽からいろんなことを学んでいきたいと思いました。



絶妙な技

岡田 拓海

3年B組 台東区立蔵前小学校出身

今回、私は初めて文楽を観賞しました。いろいろな日本文化を見たり観賞したりしましたが、文楽を見る機会はありませんでした。

一体の人形を3人で扱うという独特な操り方で、まるで生きているかのような動きをしていました。語りに合わせて人形を動かし、さりげない仕草も絶妙に表現できる主遣い、右遣いや左遣いの人たちは本当にすごいと思いました。

三味線を演奏する人も、人の感情やしぐさを三味線で表現していました。それは至難の技だだと思います。

最初は興味のなかった文楽も、見に行くとは一度も目を離せませんでした。文楽を見に行く機会があれば、また見に行きたいと思いました。

高校1学年だより

高校現代文明論

高校1年生では、週に1時間「高校現代文明論」という授業を学級担任が行っています。授業の中で、社会問題について班ごとにテーマを決め、ポスターにまとめて発表を行いました。この発表を通して、自分たちの調べたテーマや他の班の発表を聞いて、さまざまな問題について理解を深めたようです。

現代文明の諸問題

志村 優司

2組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

今回の現代文明論で、ポスター発表を通して僕が思ったことは、普段自分たちがあまり触れることのない内容を考えることによって、今の日本の問題について深く知る機会だったので、とてもためになったということです。僕はクローン技術について調べ、自分が思っていた以上に技術が進歩していることがわかりました。例えば、女の人同士でクローン人間の子どもを作れるということで、クローンはそこまで進歩しているのかと感心しました。しかし、どの内容にもデメリットはつきもので、そこをどう対処しながら進めていくかが重要です。今の日本の現状について1人ひとりが知って理解することが大切だと思いました。今回の現代文明論でいろいろなことを考えさせられ、学ぶことができてよかったです。

Think globally, act locally

船橋 佑斗

3組 大田区立雪谷中学校出身

今地球は大変なことになっています。北極の氷は溶け、飢え死にする人が出て、温室効果ガスが地球全体を包みこみ、表面温度は上がりつつあります。地球はなぜこんなことになってしまったのか？ そう、すべては人間のせいなのです。

人間は自動車の排気ガスをはじめ、多量の温室効果ガスを排出しています。そのため地球の表面温度は上がり、北極の氷は溶け海面が上昇。さらには、害虫の大量発生で伝染病のまん延や食中毒、水質汚染などが深刻化し、飢餓で苦しむ人が増えているのが現状です。

私は夏場にはエアコンの設定温度を高めにしていきます。また、出かける時には自転車を使うようにしています。1人ひとりがこれらのことを意識すれば、地球は変わるかもしれません。

不正受給

瀧口 睦美

6組 船橋市立習志野台中学校出身

もし、子供がしっかり働いているのに、母親が生活保護を受給していたとします。それは不正受給とされてしまいます。しかし、もしそれが育児放棄をしていたような母親だったら、子供は母親の手助けをしようと思いませんか。大人になってせつかく自分で生活できるようになったのに、全く世話になっていない母親の面影を見るなんて、都合が良すぎる話だと思いませんか。だから私は、そういう人たちも含めて不正受給だとひとくくりにして言うのはよくないと思います。しかしそのような細かいところまで国が調べるのが困難だということもわかります。生活保護はまだまだまだたくさん問題点があります。早く本当に必要な人が受給できるようになればいいなと思います。

脳死とは人の死なのか

松本 みさき

8組 川崎市立日吉中学校出身

「脳死」について、皆さんはどう考えますか。これについては、「脳死とは人の死なのか」という問題があります。現代の医学では、脳の全ての働きがなくなった状態から元に戻ることは二度とないと言われていています。しかし、他の臓器が生きている人間を「死」の一言で片付けてしまうことには、違和感を持ちました。もし、自分や家族の誰かが脳死と告知され、生きている臓器の提供、いわゆる臓器移植をできるかと尋ねられたら、そう簡単に「はい」とは答えられないからです。

今回、「脳死」や「臓器移植」について調べてみて、私たちはもっと自分のこととして真剣に考えなければならぬと思いました。



発表の様子(2組)



優秀作品を廊下に掲示



発表の様子(6組)

高校2学年だより

新年のメッセージ

あけましておめでとうございます。

2013年を迎えました。皆さんは新しい年をどのように過ごそうと考えていますか？今回は高校2年生の先生の新年の目標と、皆さんへのメッセージを紹介いたします。

高校生活、最後の年です。学習に部活動に蓄えてきた力を存分に発揮しましょう！
「兵を養うこと千日、用いるは一朝にあり」(水滸伝)。文字通り解釈するならば、入学してから千日目を、今年迎えます。
(学年主任 大澤 泉)

新年を迎え、どのような目標を立てたでしょうか？大きな目標を立てることも大切ですが、まずは身近な小さなことをしっかりと着実に実行していくことを心がけていきましょう。
(1組学級担任 細田 功)

今年は、メリハリをつけて楽しむことを心がけたいです。生徒の皆さんも同じだと思いますが、授業、部活動、OFFなどいろいろな場面があります。皆さんも、その場面ごとにメリハリをつけて楽しみましょう。
(2組学級担任 妻沼 吾省)

今年は、健康に気をつけて元気に過ごしたいです。皆さんも体調管理をしっかりと、1日1日を元気に、有意義に過ごせるようにしましょう。
(3組学級担任 加藤 新也)

2013年は、もっと落ち着いた生活を送って、生徒と一緒にたくさん笑って過ごしたいです。フレッシュな気持ちを忘れず、新年も頑張りましょう。
(4組学級担任 荒川 美緒)

お正月休みも終わりました。早くいつもの生活リズムを取り戻しましょう。毎朝クラスのみんながそろって静かに読書をし、一日を始められることに感謝しつつ、毎日を大切に過ごしましょう。
(5組学級担任 橋 健治)

新年を迎え、新しい目標をそれぞれが決めたと思います。「意気自如」として、進路決定、部活動での活躍を期待します。規律正しく、分別がつけられ、いつも笑っていられる1年間にしましょう。
(6組学級担任 橋本 智孝)

昨年は読書のペースが遅かったので、今年はもう少しスピードアップして読書量を増やしていきたいですね。皆さんも、良い文章を読んだり映画を見たりして、自身の心を耕してください。
(7組学級担任 数馬 大介)

時間は誰にでも平等に与えられていて、淡々と進んでいくものです。今も少しずつ「未来」へと時間は進んでいます。「今」を「過去」にしない生き方を今年はいきたいですね。
(8組学級担任 田中 義隆)

2013年は進級、進路決定、部活動など今までの高校生活の中で最も充実する1年間になるのではないのでしょうか。後悔しないように今を一生懸命に過ごしていきましょう。
(9組学級担任 鈴木 康恵)

今年の目標は「たくさん学び、向上すること」です。現状に満足せず、自分に必要だと感じたら、苦手なことでも積極的に取り組みたいです。怠けていたら叱ってください。皆さんも最高のスタートを！
(学年所属 木下 由美)

今年も変わらず私の目標は「ダイエット」です(笑)。皆さんは、高校生活での最後の学年を迎えます。年長者のアドバイスに耳を傾け、学習や部活動に邁進し、人生の目標を見つけてください！
(学年所属 畠田 貴生)

今年巳年。蛇は執念深いとよく言われますが、それはまた受けた恩も忘れないということでもあります。いろいろな人からの恩を忘れず、高校生活最後の年を過ごしていきましょう。
(学年所属 坂井 翔太郎)

高校3学年だより

高校生活を振り返って

新年あけましておめでとうございます。気が付けば、高校生活も残すところあと3か月となりました。今回は、あっという間に過ぎた2年間(3年間)をクラスごとに振り返ってみてもらいました。

1組 梶本 ひかり 横浜市立戸塚中学校出身

1組はいつも元気で笑顔の絶えないクラスです。先生の誕生日にサプライズをするなど思いやりがあり、スポーツ大会ではアリーナとグラウンド両方で優勝したという、「やる時はやり、団結力のあるクラス」です。クラス替えをしてからの2年間は驚くほど早く、残り数週間で卒業するという実感が持たずにいます。ですが、皆で過ごす残り少ない日を大切に、皆で卒業を迎えたいと思っています。1組は他のクラスに負けない最高のクラスです。そんな1組が大好きです!!

2組 金澤 俊典 立教新座中学校出身

私はこの2組が最高のクラスであると思います。卒業して離れ離れになっても固く結ばれた友情は永久に不滅です。吉川先生には迷惑をかけたかもしれませんが、心から感謝しています。私はこの文章を書いている今、卒業なんてしたくないという想いで、すでに涙が溢れ出ています。しかし、留年もしたくありません。やはり卒業したいです。矛盾しているようですが…。私たちは輝く未来に向けて大空に飛躍します。2年間楽しかったです。

3組 山本 葉奈 川崎市立橋中学校出身

3組の一員となってから2年が経ちました。初めて顔を合わせてからスポーツ大会、体育祭、文化祭と行事を重ねていくにつれて大切な思い出が増えていきました。私はスポーツ大会が一番心に残っています。みんなが優勝という同じ目標に向かって頑張っている姿が今でも目に浮かんできます。クラスで団結できた瞬間でした。1人ひとり思い出は違いますが、どれも3組のみんなと一緒に過ごせてよかったです。2年間ありがとうございました。

4組 倉崎 恋平 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

2年生になり、初めてドアを開けた瞬間のあの教室の微妙な空気を私は今でも覚えています。しかし今では、扉の先にある、友達と教室の居心地の良さが大好きです。その時には感じることでできなかった日々のかけがえのなさに今、やるせない気持ち、卒業したくない気持ちでいっぱいです。残り少ない学校生活を無駄にせず、みんなで笑って卒業したいです。また、一生忘れることのないクラスになることを願います。みんなありがとう。

5組 松井 僚来 川崎市立井田中学校出身

この5組で過ごした2年間を振り返って浮かんでくるのは、クラスメートの笑顔ばかりです。それほど毎日楽しく笑っていたと思います。正直、授業中の賑やかさは学校一かもしれません(笑)。それでも大切な思い出です。たくさんの皆の笑顔が撮れて、毎日爆笑できて、人として成長できて、5組の皆にも感謝しています。だから、このクラスで苦労したこともこれまた感謝しようと思います。皆からは勉強以上に大切なことをたくさん教わりました。

6組 細田 善弘 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

この2年間を振り返ると本当に充実していました。6組は生徒と先生の仲や団結力、クラスメートを想う気持ちなど、学年で1番のクラスだと思っています。どんなことに対してもクラス全員で全力で取り組んできて、全てが良い思い出です。6組のメンバーのお陰で毎日楽しく過ごすことができました。6組で個性豊かな皆と過ごしてきたことは、自分にとって誇りに思います。そして、このクラスで本当によかったです。

7組 後藤 正子 清明学園中学校出身

私たちのクラスは、いつも賑やかで団結力があります。注意され、先生を困らせてしまうことが多かったですが、山口先生を含めたクラス47人で過ごした2年間は本当に楽しかったです。行事になるとまとまる7組も、授業中に怒られる7組も、すべてが良い思い出になりました。高校生活は人生の中で一生ものと言われていると思いますが、大人になってからもまた集まりたいと思える、そんなクラスの一人役でいられてうれしかったです。

8組 田村 祥子 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

本当に本当に8組でよかったと思っています！8組はみんな仲が良く、3年生最後のスポーツ大会では、優勝という最高の形で終わることができました。改めて8組の強い団結力を実感しました。8組での2年間で、仲間の大切さや助け合うことを学び、その中でたくさんの思い出を作ることができました。何よりも笑顔の絶えないクラスです。そして、このクラスを2年間支えてくださった聡先生には、感謝の気持ちでいっぱいです。

9組 牧口 隆平 川崎市立南河原中学校出身

9組で2年間過ごしてきて、数々の問題やトラブルがあり、先生方にたくさん迷惑をかけてしまいました。それは僕たちの反省すべき点だと思います。9組はとても賑やかで、明るいクラスです。そのため、やり過ぎてしまうことが多々ありますが、クラス全体の仲が良く団結できています。建学祭でチュロスを完売させたことや、体育祭で優勝できたことはその証であり、誇れることだと私は思います。振り返ってみるととても楽しかったです。

10組 後田 さくら 川崎市立宮前平中学校出身

私たち10組は、3年間同じメンバー、同じ教室で過ごしてきました。初めは男女での壁がありましたが、SSH活動や学校行事を通じて年々クラスの仲が深まっていきました。また、たくさんの思い出もあります。クラスで1番の思い出は、建学祭で2年連続知財グランプリを受賞することができたことです。これはみんなが1つの目標に向かっていくことができた結果だと思います。私たちはこの3年間で大きく成長できました。卒業まで23人全員で、楽しみたいです。

2012年度学校運営方針

積極的なSSH活動の取り組み

文部科学省から2004年度に指定を受けたSSH活動も、2012年度からは第3期目を迎えました。今年度は、研究開発課題として「科学技術分野で必要となる生徒の諸能力を高め、国際的視野に立った人材育成プログラムの開発」、「小学校・中等部・高等学校・大学・産業界と連携し、科学技術教育を推し進める教育システムの開発」を掲げ、取り組んでいます。具体的には、今後次の部分に力を入れていきたいと考えています。

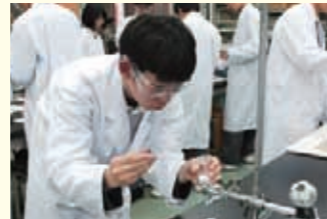
- (1) 高等学校3年間でSSHのすべての生徒が英語で発表できるようにする。
- (2) 国際的な科学技術コンクールへ積極的に参加する。
- (3) 地域に科学普及活動を幅広く展開する。
- (4) 企業連携によるキャリア教育を推進する。



サイエンスアゴラでの発表



サイエンス基礎



課題実験

中等部・高等学校・大学10年間の一貫教育の充実

- 中等部および高等学校の6年間を通して学習面・生活面・部活動面など、教職員が一丸となって指導していきます。
- 各分掌(教務部・生徒指導部・進路指導部・研究部)や教科が互いに協力し合い、先の教育の内容を確認しながら、教育活動を推し進めていきます。
- 中等部では3年時に全員がニュージーランドの語学研修を行い8日間のホームステイを経験し、高等学校では希望者に対しハワイ留学(中期:2か月間・長期:6か月間)が用意されています。中等部と高等学校の英語教育を通しての連携を図っています。
- 大学の先生方による学部別説明会、特別講座(高校3年卒業試験後実施)や大学入学前教育などを充実させることにより、高等学校と大学の連携を図りスムーズに進学できるよう配慮されています。



SHIP



「積水ハウス」の出前授業(特別講座)

SSH活動報告

3年SSHクラスは、「課題研究」という授業を行ってきました。自分たちで決めたテーマで実験・研究をし、その成果をパワーポイントやポスターにまとめました。そして、外部のいろいろな発表会で発表をしました。英語で発表したり、大勢の前で発表したりとSSH活動でしかできないことを、たくさん経験してきました。この授業を通して、全員の成長した姿を見ることができました。

Japan Super Science Fairに参加

小川 雄樹

3年10組 川崎市立大師中学校出身

私は今年の4月頃から、立命館大学のコアSSHというSSHをさらに深めたプログラムに参加し、英語によるプレゼンテーションの練習をしてきました。その総まとめとして、11月10日から12日にかけて、立命館大学主催のJapan Super Science Fairに参加しました。このフェアには、日本をはじめとする19か国から科学に興味のある高校生が集まりました。もちろん、使用される言語は英語です。私はその2日目に、英語で自分のSSHでの研究を発表しました。英語があまり得意ではないので不安でしたが、研究のパートナーの助けもあり、無事発表を終えることができました。研究発表の他にも、スパゲティで橋を作ったり、歯ブラシロボットの大会に出場したり、さまざまなアクティビティーに参加しました。その中で日本人や外国人の友達ができ、また交流を深めました。この3日間は自分にとって非常に有意義で、英語や科学に対する興味をさらに深めることができました。



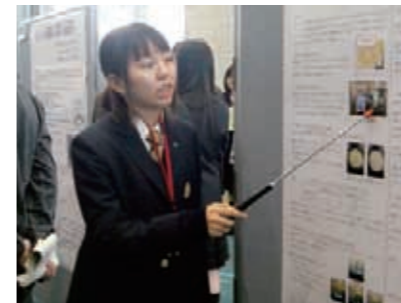
英語漬けの3日間でした

課題研究の集大成

石黒 萌里

3年10組 文京区立第九中学校出身

私たちは水をきれいにしたいと思い、実験を始めました。きれいにすることの中でも、実験で出た廃液を水道に流せるようにするために、柑橘類の皮で金属イオンを吸着することに重点を置いて研究しています。最初は何もわからず、試行錯誤をしながら、放課後や休日も実験を行ってきました。失敗することも多くあり、同じことを何度も繰り返して、途中でくじけそうになることもありましたが、その分成功した時の達成感を味わえ、また物事に対する忍耐力をつけることができました。私たちは今回、自分たちのこれまでの成果を発表するため、「高校化学グランドコンテスト」でポスター発表を行いました。たくさん質問していただき、多くの課題に気づかされました。また、他の高校の発表を通して、ポスターのレイアウトや発表のやり方などを学びました。これからまだ発表が控えているので、質問されたことや学んできたことを生かし、私たちの発表を改善していきたいです。



グランドコンテストで多くの人に発表しました

2012年度 3年課題研究 研究内容一覧

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 太陽フレアの観測 Part3 相澤純平 | メダカの生態 視覚・嗅覚・産卵 後田さくら、鶴巻舞 |
| 超伝導体の作製条件と特性についての研究 齋藤祐里 | コダカラベンケイソウのカルスの組織培養 森田友佳、江崎友也 |
| 風洞器開発 勝田基靖 | タイリクバラタナゴのオスの行動実験 瀬戸龍太郎 |
| 翼の揚力とアスペクト比の関係 小川雄樹、李川良輔 | 音と植物の気孔開口の関係 長瀬慶太郎 |
| 翼の抗力の測定 村澤優介 | Javaプログラミングによる画像処理 |
| 身近なものでできる燃料電池 加藤田亮 | 足立宏義、神喰一平、清田彩愛、佐野杏、塚田将人 |
| 果物で水を綺麗にしよう! 石黒萌里、佐野千奈 | 数学 RSA暗号について 門倉聖也 |
| スポーツドリンクで懐中電灯を作る 鶴田裕也、明才地悠太 | |

お知らせ

東海大学進学相談会 1月12日(土)

進路について考えよう 対象:高校2年生 生徒・保護者

東海大学の教職員を本校に迎え、各学部・学科の特色を説明していただきます。
学部・学科ごとの説明会です。

英検 1月26日(土)

今年度最後の英検です。ベストを尽くしましょう。

中等部吹奏楽部 第4回定期演奏会

日時:1月19日(土) 15:30 開場 16:00 開演
場所:国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール
(小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分)

1年間の集大成として部員一同頑張りますので、ぜひ聴きにいらしてください。

行事 予定

January 1月

February 2月

- 6日(日) 新春懇親会
- 7日(月) **振替休日(生徒休業日)**
- 8日(火) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 10日(木) 学年集会(中2) 学年集会(高2)
- 12日(土) 東海大学進学相談会(高2)
- 13日(日) **中等部受験生・保護者学校見学説明会(5回目)**
- 17日(木) 月曜日の授業
- 18日(金) 高校推薦入学試験願書受付
- 19日(土) スポーツ大会(高1、アリーナ)
中等部吹奏楽部第4回定期演奏会
- 21日(月) 中等部入学試験願書受付開始(第1回~1/31、第2回~2/2)
- 22日(火) **高校推薦入学試験 生徒自宅学習日**
- 23日(水) 高校推薦入学試験合否発表
- 24日(木) 生徒による授業評価アンケート、学年集会(高3)
- 25日(金) 漢字検定(希望者)、高校一般入学試験願書受付(~1/31)
- 26日(土) 中1・2 英語検定(中3・高校希望者)
- 29日(火) 校医相談日⑨
- 31日(木) 特別講座終了(高3)

- 1日(金) **中等部第1回入学試験 生徒自宅学習日**
- 2日(土) 中等部第1回入学試験合否発表
- 3日(日) **中等部第2回入学試験**
- 4日(月) 中等部第2回入学試験合否発表 **振替休日(生徒休業日)**
- 5日(火) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 6日(水) 卒業試験(中3、~8日)
- 10日(日) **高校一般入学試験**
- 11日(月) 高校一般入学試験合否発表
- 12日(火) 答案返却日(中3)
- 13日(水) 基礎力判定テスト②(高1・2、5教科)
ニュージーランド海外英語研修(中3、~22日)
- 15日(金) **振替休日(生徒休業日)**
- 16日(土) 新1年制服採寸・教材販売(中等部・高校推薦)
- 19日(火) 校医相談日⑩
- 23日(土) 中等部新入生・保護者登校日(10:00~)
新1年制服採寸・教材販売(中等部・高校一般)
- 27日(水) 登校日(高3)

生徒会役員選挙



中等部会長演説



中等部立会演説



高校立会演説放送



高校投票

編集 後記

昨年暮れの管子トンネル崩落事故は、日本全国の多くのインフラが老朽化の危機に直面している事実をあらためて突きつけた。「三丁目の夕日」以降の高度経済成長時代からバブル期にかけて、東京タワーをはじめ新幹線、高速道路、ダム、超高層ビルなどがつぎつぎと建設されていった。コンクリートの寿命が5・60年とされるなか、いまその多くが「高齢化」を迎えつつある。「高齢化」問題は人間だけのことではない。膨大な費用を要する点で、この2つの「高齢化」は共通する。因みに本校の校舎は高校1年生と同じ青年期である。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>